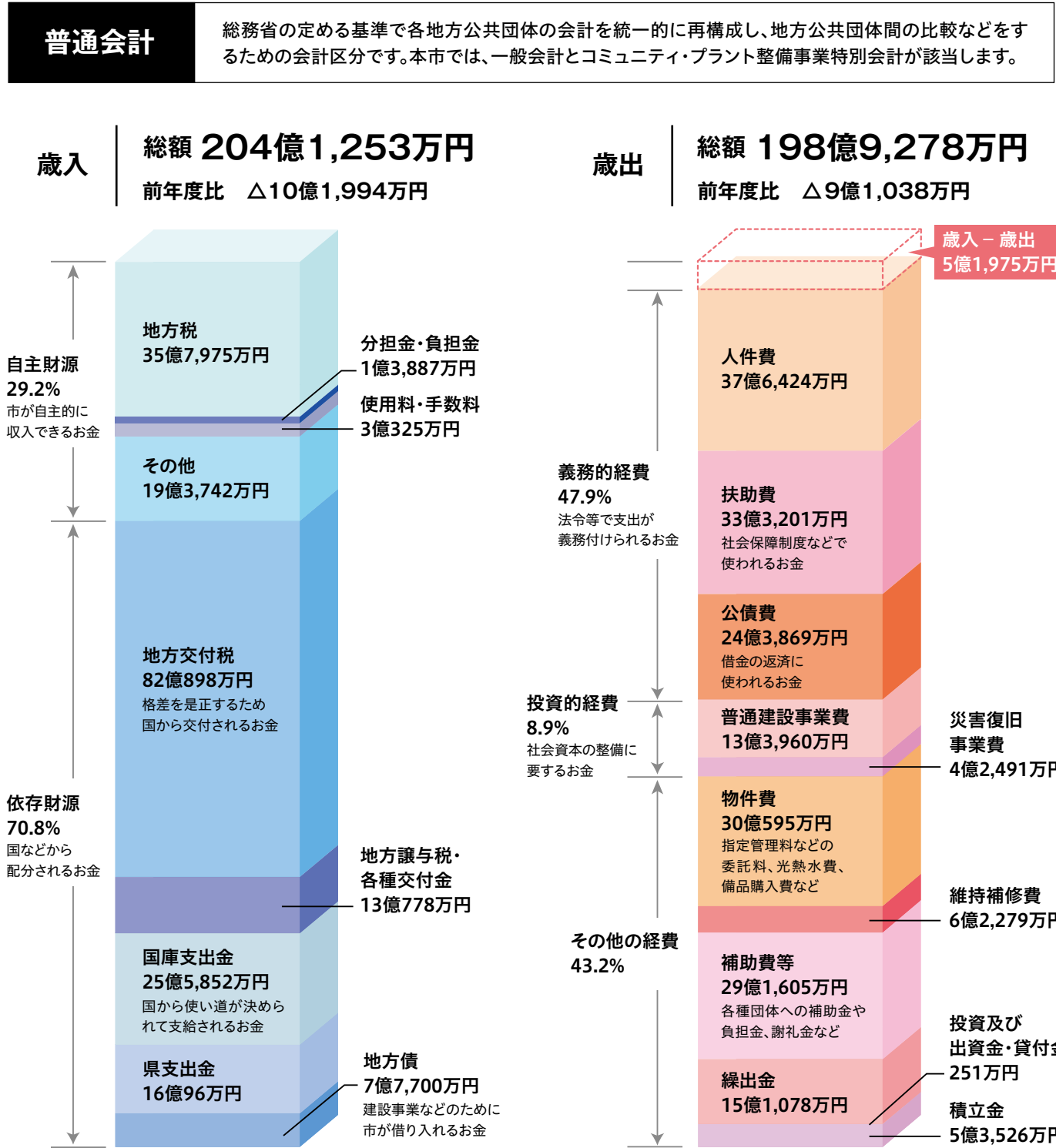


2024年度 決算報告

2024年度は、歳入・歳出ともに縮減しました。歳出総額が200億円を下回ったのは2016年度以来です。今後も人口が減少し、普通交付税などの歳入の減少が見込まれます。

将来の健全な行財政運営のため、各事業においては前例踏襲ではなく「何が最適か」という視点を重視し、より高い成果を生み出さなければなりません。今後も事務事業の更なる見直し、公共施設やインフラの削減など、人口減少に応じた行財政改革を進めます。

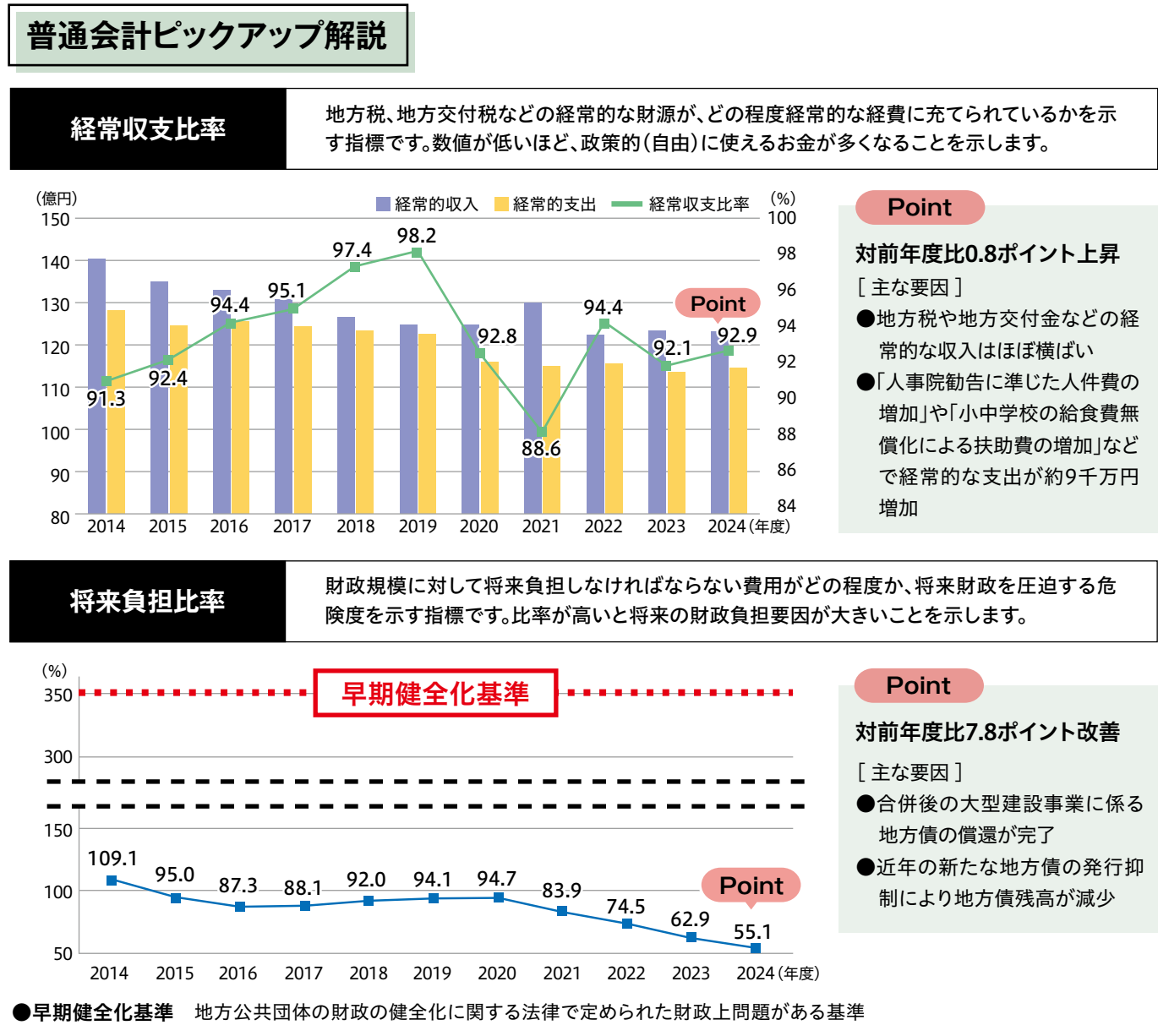


対話集会で市の財政状況を説明します。

決算の詳細はこちらで確認できます。

詳細は8ページ▶

市ホームページ▶



特別会計

保険料など特定の収入があり、一般会計とは切り離して収入・支出を経理する特定の目的のための会計

会計名	歳入	歳出	実質収支
国民健康保険特別会計	28億955万円	27億6,815万円	4,140万円
後期高齢者医療特別会計	5億6,899万円	5億5,575万円	1,324万円
介護保険特別会計	45億7,829万円	43億5,596万円	2億2,233万円
コミュニティ・プラント整備事業特別会計	419万円	418万円	1万円

※2024年4月1日から農業集落排水事業特別会計および浄化槽整備事業特別会計は、下水道事業会計に統合しました。

公営企業会計

主に利用者の料金収入で事業を行う、地方公営企業法の全部、または一部の適用を受ける公営企業の会計

会計名	区分	収入	支出
下水道事業会計	収益的	16億1,569万円	14億3,651万円
	資本的	6億1,639万円	8億5,684万円

※消費税および地方消費税を含みます。
※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は留保資金などで補てんしました。

●収益的収入・支出 一事業年度の企業の経営に伴い発生する収益(料金など)や、費用(人件費や物件費など)

●資本的収入・支出 企業の将来の経営に備えて行う施設の建設などの費用(工事請負費など)や、その財産となる収入(企業債など)

問財政課 財政係 ☎お太助フォン 42-5623